

■コメント

1. 手足口病

定点当たり1.92人とやや減少しましたが、今年は2月以降多い状態が続いており注意が必要です。

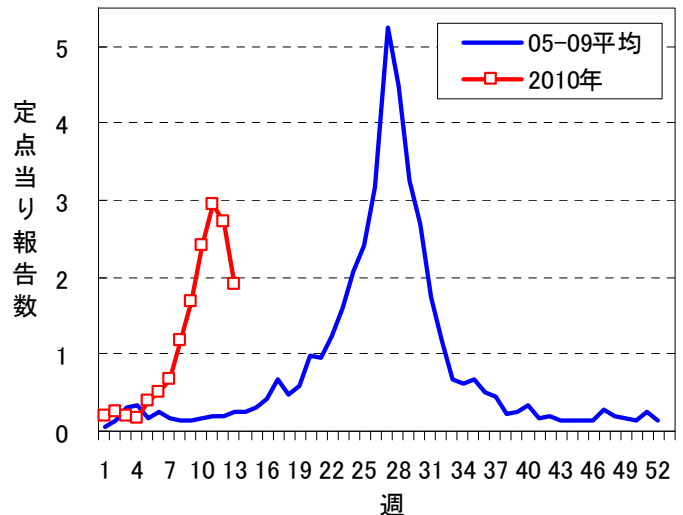
2. 流行性耳下腺炎

定点当たり1.42人とやや減少しましたが、2009年から徐々に増加し、今年も多い状態が続いています。流行の周期から推測すると、今年はさらに増加する可能性があります。注意が必要です。

3. 後天性免疫不全症候群

2件の報告があり(4月6日現在速報値)、今年の累計は8件(エイズ患者2件、HIV感染者6件)となりました。今年も昨年に引き続き多い状態が続いています(次頁参照)。

手足口病



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注)	発生記号
インフルエンザ	16	0.43	5.84	↘	ヘルパンギーナ	2	0.08	0.01	
咽頭結膜熱	7	0.29	0.27		流行性耳下腺炎	34	1.42	1.02	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	0.46	1.67	↘	RSウイルス感染症	-	-	0.02	
感染性胃腸炎	188	7.83	9.14	→	急性出血性結膜炎	1	0.13	0.03	
水痘	18	0.75	1.77	↗	流行性角結膜炎	6	0.75	1.13	
手足口病	46	1.92	0.24	↘	細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	3	0.13	0.22		無菌性髄膜炎	1	0.14	-	
突発性発しん	8	0.33	0.58		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.34	
百日咳	9	0.38	0.11		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	6	64	男性(10歳代)・1人、男性(50歳代)・1人、男性(60歳代)・1人、男性(70歳代)・2人、女性(80歳代)・1人
4	レジオネラ症	1	1	男性(60歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	7	男性(50歳代)・エイズ
5	ジアルジア症	1	1	女性(20歳代)・推定感染地: 国外

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

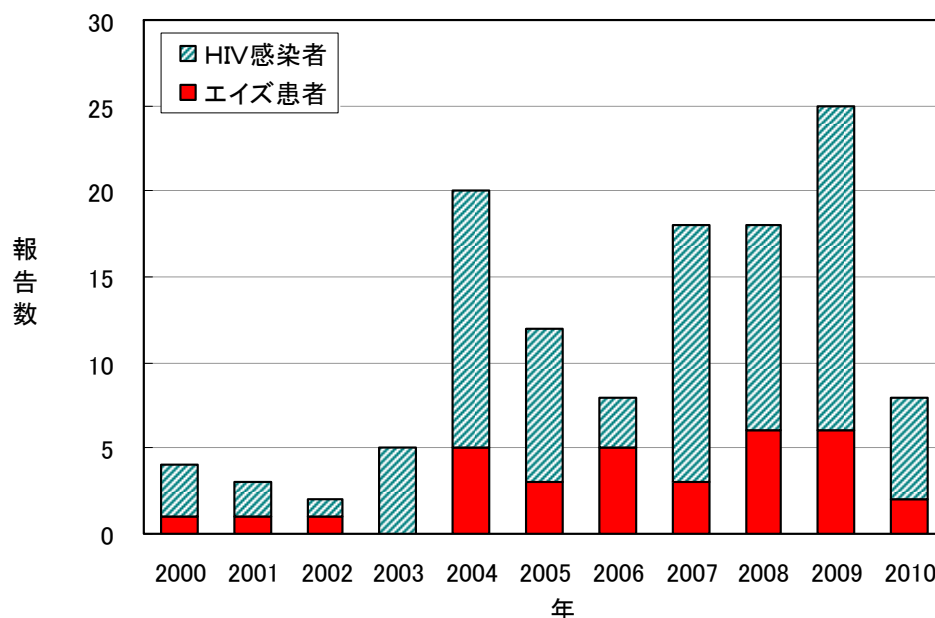
		インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶血性 球菌咽頭炎	感染性胃腸 炎	水痘	手足口 病	伝染性紅 斑	突発性発し ん	百日咳	ヘルパ ンギーナ	流行性耳下 腺炎	RSウイル ス感 染症	急性出血性 結膜炎	流行性角結 膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺 炎	クラミジ ア肺炎
報告数	第9週	51	10	23	381	29	40	-	17	2	-	68	6	-	9	-	-	-	-
	第10週	41	6	14	323	17	58	7	13	5	-	57	5	1	9	-	-	2	-
	第11週	31	6	13	228	26	71	2	12	1	1	64	-	-	7	1	-	3	-
	第12週	26	4	15	188	11	65	1	17	5	1	43	8	-	6	-	-	1	-
定点 当り	第13週	16	7	11	188	18	46	3	8	9	2	34	-	1	6	-	1	2	-
	第9週	1.38	0.42	0.96	15.88	1.21	1.67	-	0.71	0.08	-	2.83	0.25	-	1.13	-	-	-	-
	第10週	1.11	0.25	0.58	13.46	0.71	2.42	0.29	0.54	0.21	-	2.38	0.21	0.13	1.13	-	-	0.29	-
	第11週	0.84	0.25	0.54	9.50	1.08	2.96	0.08	0.50	0.04	0.04	2.67	-	-	0.88	0.14	-	0.43	-
全国	第12週	0.70	0.17	0.63	7.83	0.46	2.71	0.04	0.71	0.21	0.04	1.79	0.33	-	0.75	-	-	0.14	-
	第13週	0.43	0.29	0.46	7.83	0.75	1.92	0.13	0.33	0.38	0.08	1.42	-	0.13	0.75	-	0.14	0.29	-
	第11週	0.41	0.17	1.61	10.06	1.87	0.42	0.17	0.51	0.02	0.07	1.15	0.59	0.02	0.50	0.03	0.01	0.46	0.02
	第12週	0.23	0.15	1.22	7.56	1.70	0.37	0.14	0.47	0.03	0.06	1.15	0.36	0.03	0.49	0.02	0.02	0.34	0.02

■新たに判明した病原体検出状況

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	7	女	2010/03/16	鼻汁(拭い液)	インフルエンザB型
インフルエンザ	9	女	2010/03/21	鼻汁(拭い液)	インフルエンザB型
インフルエンザ	12	男	2010/03/19	咽頭拭い液	新型インフルエンザA(H1)型
感染性胃腸炎	10	女	2010/01/16	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	0	男	2010/02/27	糞便	ロタウイルス(A群)
感染性胃腸炎	0	男	2010/01/18	糞便	小型球形ウイルス(SRSV)
RSウイルス感染症	0	女	2010/02/20	咽頭拭い液	RSウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における後天性免疫不全症候群の年間報告数の推移 (2010年4月6日現在速報値)



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
 なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
 TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2010年第13週(3月29日～4月4日)